7　月　の　日　程

文化会館　☎（232）3231

◎大ホール

日（曜）	内　容	公演時間	入場方法	主催者
8（土）	第3回　平向由香バレエスタジオ発表会	午後4時～7時	自由	平向由香バレエスタジオ（242）7161
9（日）	杏バレエ教室　夏の勉強会	午後3時30分～6時30分	自由	杏バレエ教室（277）8600
16（日）	大和混声合唱団第30回　定期演奏会	午後3時～5時	1,000円	大和混声合唱団（293）7982
20（祝）	神奈川吹奏楽コンクール横浜地区大会	午前11時～午後6時30分	1,000円	神奈川県吹奏楽連盟横浜東地区
21（金）		午前9時45分～午後6時30分		
23（日）	第8回緑ケ丘バレエ友の会発表会	午後4時30分～8時	自由	緑ケ丘バレエ友の会（222）2854
29（土）	佐々木バレエアカデミー発表会	午後5時～8時30分	自由	佐々木バレエアカデミー 03（3327）0215
30（日）	石村容子バレエスタジオ発表会	午後4時30分～7時30分	自由	石村容子バレエスタジオ（232）1448

◎小ホール

日（曜）	内　容	公演時間	入場方法	主催者
1（土）	エゴレスカ演奏会	午後2時～3時40分	自由	エゴレスカ（228）7330
7（金）	高齢者趣味の教室童謡・ハーモニカ	午前10時～正午午後2時～4時	受講者	高齢福祉課内463
8（土）	薔薇の会コンサート	午後2時～4時	2,000円	薔薇の会（232）5269
9（日）	ラ・コンサート	午後0時30分～3時	自由	小野優子（295）0828
14（金）	ピナ・ドウ・フルートアンサンブル3周年記念コンサート	午後2時～3時30分	自由	ピナ・ドウ・フルートアンサンブル（231）8676
15（土）	相模野混声合唱団演奏会	午後6時～8時	500円	相模野混声合唱団 042（774）3987
16（日）	音楽教室発表会	午後1時～3時	自由	伊左次美江・池野朝子（238）5271
20（祝）	ジョイフルコンサート	午後0時30分～3時30分	自由	山口音楽教室（232）3326
22（土）	森の会ピアノコンサート	午後1時30分～3時30分	自由	森の会（231）6337
23（日）	ピアノ発表会	午後0時30分～4時	自由	大塚紀子 0467（76）8154
27（木）	テアトロ・スクランブルVol.3「フルートとチェンバロによるバロック・コンサート」	午後7時～9時	1,800円	文化会館事業協会（232）3231
31（月）	第2回J－VIC日本声楽器楽コンクール1次予選	午前10時30分～午後4時	自由	日本声楽器楽協会 03（5996）2650

◎120サロン

日（曜）	内　容	公演時間	入場方法	主催者
15（土）	さがみストリングス第1回コンサート	午後2時～3時30分	自由	さがみストリングス（251）5872
16（日）	第12回りべるてサロンコンサート	午後2時30分～4時	2,000円	りべるて響会（253）6053
20（祝）	神奈川グランドピアノクラブ7月定例会	午後1時～4時30分	自由	神奈川グランドピアノクラブ 0557（83）7237
22（土）	ピアノ・ヴァイオリン発表会（響）	午後3時30分～6時	自由	響（232）4460
23（日）	ピアノ発表会	午後2時～4時	自由	池田淳子（256）3179

市民ギャラリー　☎（235）0366

日（曜）	内　容	時　間	場　所	主催者
6/25（日）～7/2（日）	海老名市美術協会小品展	午前10時～午後6時（初日は午後1時から、最終日は午後4時まで）	第2展示室	海老名市美術協会（231）9894
20（祝）～23（日）	容千書道会	午前10時～午後6時（初日は午後1時から、最終日は午後5時まで）	第2展示室	容千会 0467（77）9300
28（金）～30（日）	陶芸教室おおや作陶展	午前10時～午後6時（初日は午後1時から）	第2展示室	陶芸教室おおや（236）5665

自主事業

テアトロ・スクランブル　Vol. 3

フルートとチェンバロによるバロック・コンサート

バッハ没後250年の今年、バロック音楽の魅力を紹介します。大嶋義実（写真左）、ヤロスラフ・トゥーマ

◎7月27日（木）午後7時開演
文化会館小ホール・全席自由1,800円（友の会1,500円）

環境にやさしいまちづくりをめざして

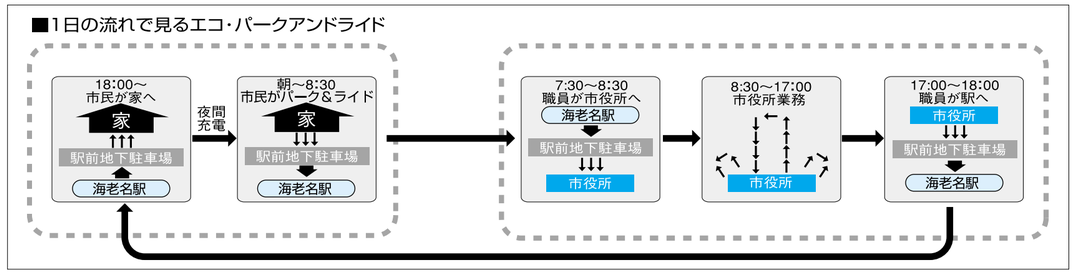
問い合わせ　都市計画課（内614）

低公害車を共同利用して、環境に優しい新システムの構築をするため、建設省・神奈川県と共同で行ってきた「海老名エコ・パークアンドライド社会実験」。1月から始まった第1段階の実験が3月に終了し、その結果がまとまりましたので、今後の取り組みなどと共に紹介します。

エコ・パークアンドライド社会実験結果がまとまる

車の受け渡しは中央公園地下駐車場で

■1日の流れで見るエコ・パークアンドライド



朝夕の通勤と日中の業務に使う自動車を、市民の方と企業の方が共同利用するパークアンドライド（自宅から自動車で駅周辺の駐車場に止めて、鉄道に乗り換え目的地へ移動する）システムで、低公害車（電気自動車等）を使用するものをエコ・パークアンドライドといいます。

今回の実験は1月17日～3月31日の2カ月半、市が募集した市民モニター10人が、超小型の電気自動車を、朝・夕の通勤時間帯に通勤用として、また、日中は市職員が公用として使用し行われました。なお、車両の受け渡しは、海老名中央公園地下駐車場で行いました。

15台で約2万キロを走行

実験期間中、15台の全走行距離は2万2617キロメートルでした。内訳を、市民モニターと市業務に分けると、市民モニターは7301キロメートルで、1日平均約15キロメートルの利用、市業務が1万5316キロメートルで、1日平均約24キロメートルの利用でした。

また、1日当たりの平均利用回数は1台約6回で、期間中に事故や大きな故障もなく、自動車の共同利用が継続的に行えることが確認できました。

市民モニターの評価

環境・交通問題に大きな効果を期待

今回の実験期間中、市民モニター、市職員、市民の方にアンケートなどを行い、このシステムについて意見・感想をいただきました。

まず、市民モニターからは、モニター会議、グループ討議、アンケートなどによって評価をしていただきました。

①利用継続性について…モニター全員から、「利用料金が妥当であれば、このシステムを継続して利用したい」という結果が得られました。

②共同利用について…基本的に、「共同利用には問題ない」としながらも、「毎日利用する車が変わるため積極的に清掃する意識が低下するので、車の清掃をルール化する必要がある」という意見が出されました。

また、日中の業務に利用されるため、「出勤時間が遅れると迷惑がかかるなど負担に感じることがあった」という意見や、「車両の受け渡しを行う駐車場は午後10時以降も使用できるようにしてほしい」とする意見もありました。

③費用について…今回の実験は無料で行いましたが、今後月額の費用が、どれぐらいなら利用するかについては、「月額1万5000円未満」を希望するモニターが多かったです。

④モニターになったことによって生活面で環境に対して取り組みが変わったことは？…排気ガスやエンジン音が気になるようになった」「環境問題の新聞・雑誌記事を積極的に読むようにしている」「こまめに電気を切るようにしている」など、環境問題を強く意識するようになったモニターが多かったです。

⑤今後の海老名のまちづくりにおいて、このシステムをどのように生かすことができると思いますか？…「環境にやさしいシステムを他に先駆けて導入したことを評価する」「このシステムが普及すれば、車の個人所有の時代から、目的に応じた共有化の時代となって、まちづくりに大きな影響を与えると思う」「道路・駅前整備・排気ガス対策等に役立つと思うが、それ以上に市民の行政への関心や環境問題への高揚に大きな効果があると感じる」など、市が率先して取り組んでいることが評価され、これを、一般事業者に拡大することで、環境・交通問題に大きな効果が期待できるという意見が目立ちました。

市職員の評価

1台1日平均4回業務に問題なく利用

市職員は、朝夕の地下駐車場と市役所の往復と、日中の市役所の業務に車を使用しました。

①日中業務について…超小型で利便性が良いため予想以上に好評で、1台あたりの1日平均利用回数は4回。また、通常業務の多くは、2人以内の乗車で荷物も少なく、市内や周辺市での利用が多いため、電気自動車の航続距離が短い点についても問題なく利用されました。

②地下駐車場と市役所間の車両回送について…職員が通勤の際に回送を行っていましたが、駅と市役所との距離が短いため、かえって徒歩よりも時間がかかる日が多いという結果になりました。回送担当職員はメリットよりも責任の負担の方を大きく感じている場合が多かったようです。

市民アンケート

125O通配布　利用したいが57・7％

エコ・パークアンドライドシステムに対する、市民の方の利用意向などを調べるためアンケート調査を行いました。

配布数は、無作為抽出での郵送550通、海老名駅前での配布550通、市民シンポジウム参加者へ150通の計1250通です。回収数は274通で回収率は21・9％でした。

①システム利用意向…利用してみたいと思う方が57・7％で、特に海老名駅から数キロ離れた地区に住んでいる方ほど、高い傾向を示しています。

②利用料金…月額1万5000円以上でも利用してもよいとの回答が45・7％と過半数近くを示しています。

③利用希望理由…何らかの形で環境に貢献できることを評価している方が58・6％、交通渋滞への緩和も48・4％と高い割合になっています。

④利用する場合の条件…料金設定が手頃であることが74・5％、利用駐車場が駅の近くにあることが66・2％となっています。

⑤利用を希望しない理由…自動車通勤でないが49・5％、現在の交通手段に満足が31・8％、共同利用に抵抗ありが28・0％などの回答がありました。

⑥利用する場合の重視する条件…帰宅時に利用できる車両が必ずあることが約70％と多くを占め、利用できる駐車場が複数あること、24時間利用が可能であること、予約無しでいつでも使えることなどの回答もあり、全体としては、タクシーのような利便性が求められています。

事業者アンケート

市内事業所20社に実施　導入の可能性は大きい

市内の事業所20社にアンケート、うち10社にヒアリングを行い、今後の導入意向と展開可能性を調べました。

その結果、システムに対する関心は高く、実現の可能性は大きいと判断できます。ただし、業務時間との整合や、駅までの距離、市民の通勤利用が休みなどで行われなかった場合の車両担保の不安などが指摘されています。

取材・視察状況

マスコミや学会など555人　システムへの注目が高い

テレビ・ラジオ局や新聞社・雑誌社など、各種マスコミなど30社からの取材。行政機関関係者、各種学会、大学研究室などの視察16回、延べ人数555人と多く、エコ・パークアンドライドに関する注目が非常に高いものとなりました。

今年度も第2段階の実験を

今回の実験は順調に進み、市内外からの反響も大きく、市民モニターからも良い評価を得ることができました。

また、多くの市民や事業者の方も、このシステムに関心を寄せていますが、拡大していくためには、解決しなければならない多くの課題もあります。その課題解消のために、今年度も継続して第2段階の実験を進めていきます。

今後は、市役所と市民の共同利用に一般事業者も参画いただき、車両の受け渡し駐車場も複数にした形で進めていく予定です。また、運営主体や費用負担等の検討もしていきます。

さらに、実験から事業化に向けたプロセスの中で、市および一般事業者の環境対策のさらなる推進への貢献や、駅周辺のまちづくりを進めていく上での一方策として、一般事業者と共にまちづくりに寄与するシステムを、構築していきたいと考えています。

◎平成11年度に全国で行われた社会実験

	実施地域	内　容
①	神奈川県海老名市	電気自動車を用いた車両共同利用（複数の人間が通勤用・業務用に1台の車を使用）のパークアンドライド
②	神奈川県鎌倉市	休日交通の集中する観光都市におけるパークアンドライドをはじめとした、マイカー転換誘導施策
③	東京都世田谷区	区内京王線・小田急線間の地域へのミニバス運行による交通利用の転換誘導
④	島根県松江市	松江城下中心市街地での車線数削減による歩行幅員拡大
⑤	大阪府	複数大手スーパー駐車場（計400台規模）を活用した通勤自動車の鉄道転換（パークアンドライド）
⑥	愛知県豊田市	低公害車を用いた車輌共有化（複数の人間が通勤用・業務用に1台の車を使うシステム）、カープール（複数の人間が1台の車に相乗りし通勤）の実施

7月の相談あんない

相談名	こんなとき	日時・場所
一般	市民生活全般の相談市政に関しての要望など	平日 午前8時30分～午後5時（正午～午後1時は除く）
法律（予約制）	法律問題で弁護士に相談したいとき	毎週水曜日 午前10時～午後4時（正午～午後1時は除く）
消費生活	消費生活全般にわたるサービスや商品について	毎週月・金曜日 午前10時～午後4時（正午～午後1時は除く）※第3金曜日は正午まで
交通事故	交通事故の加害者・被害者とのトラブル	13・27日 午前10時～午後4時（正午～午後1時は除く）
登記（予約制）	登記・相続（税務は除く）について	21日 午後1時～4時
不動産	不動産に関すること	11日 午後1時～4時
人権	近隣問題・戸籍・相続（税務は除く）	25日 午後1時～4時

市民相談室（市役所2階・内390）

相談名	こんなとき	日時・場所
行政	国・県・市などの仕事に対する意見・苦情	25日 午前9時～正午
税務（予約制）	税金に関すること	今月はありません
年金	年金に関すること	4・18日 午前10時～午後3時（正午～午後1時は除く）
女性	女性のいろいろな悩みについて	6日 午前10時～午後3時（正午～午後1時は除く）
建築	建築に関すること	今月はありません
住宅	住宅の増改築について	11日 午前9時～正午

市民相談室（市役所2階・内390）

※特別相談…開発行為や中高層建築物などの建築計画によって生じると思われる、日照障害や騒音・振動などの生活環境上の阻害についての相談は、広報広聴課（内274）へ。7月の相談は5・19日（午後1時～4時30分）（事前申し込み制）

※市役所2階の市民相談室では、電話（☎231・2111内390、☎233・4100直通）による相談も受け付けています。なお、法律・登記・税務相談は予約制で、相談日の1カ月前から予約できます。予約制でない各相談の受付締切時間は、終了時間の30分前です。

相談名	こんなとき	日時・場所・問い合わせ
高齢者の職業	高齢者の就職や生活について（対象は60歳以上の方）	平日午前9時～午後4時（正午～午後1時は除く）市民活動サポートセンター内（海老名市生きがい事業団☎235・6858）
青少年	お子さんの非行などで悩んでいるとき	平日 午前9時～午後4時30分 中央公民館内（青少年相談所☎232・1011）
教育	お子さんの登校拒否など教育について	平日 午前9時～午後4時 中央公民館内（適応指導教室☎234・8700）
就学	心身障害などのあるお子さんの就学について	平日 午前9時～午後5時（正午～午後1時は除く）市役所内（指導室　内666）
幼児	心身の発達に遅れのある就学前のお子さん	平日 午前9時～午後4時 わかば会館内（わかば学園☎235・2703）

◎社会福祉協議会（上郷474－1）の相談

相談名	こんなとき	日時・場所・問い合わせ
ボランティア	ボランティアをしたいとき、派遣を希望するとき	平日 午前10時～午後4時（総合福祉会館内　☎235・0220）
福祉	福祉に関するサービス・心配ごと・悩みごと	平日 午前9時～午後5時（総合福祉会館内　相談専用☎232・1600）
法律（予約制）	日常生活の問題・金銭等の管理、その他弁護士に相談したいとき	第3火曜日 午後1時～4時（総合福祉会館内　相談専用☎232・1600）
住宅改造（予約制）	お年寄りや身体の不自由な方のために浴室やトイレ、玄関等を利用しやすいように家を改造したいとき（訪問相談）	19日（水） 午前10時～午後3時（総合福祉会館内　相談専用☎232・1600）